



生態工房では絶滅危惧種シナイモツゴを守るため、長野市信里地区のぼんすけ育成会と協力し、水田生態系の保全に取り組んでいます。

The Nobusato Club



発行者：認定 NPO 法人 生態工房
<https://www.eco-works.gr.jp/>



We love ぼんすけ育成会

<https://ponsuke.cybernetwork.jp/>

脱穀・田んぼの片付け 10/25,26

脱穀までは昨年に引き続き秋雨にヤキモキ。雨の後 3～4 日ほど晴天が続いたら、はぜ掛け・天日干ししていたお米たちを脱穀できます。10 月に入ってから雨の日が何度かあり日程変更を余儀なくされましたが、とうとう脱穀する日がやってきました。

ハーベスタという脱穀機にテンポよく稲束を通していくと籾と稲わらに分けられて、あっという間に脱穀が終わりしました。その後、はぜに使用していた長い竹や土台部分をキレイに片付けました。翌日は稲わらを燃やした灰を肥料として田んぼに撒いたほか、田んぼの排水設備(よけ)を点検して、今年の田んぼ作業を終えました。

コシヒカリ約 300kg、あきたこまち約 100kg、モチヒカリ(もち米)約 30kg を収穫できました。粒よりのお米たち、胴割れも虫害もなさそうです。しかし、精米したところなんとコシヒカリにモチヒカリが混入していることが判明しました！どうやら作付け段階ですでに混入していたようです。収穫後に混入米を分離することは不可能で、今年のコシヒカリはモチヒカリとの混合米として販売することにしました。ぼんすけを始め生きもの豊かな水田生態系を保全する取組のもとで育ったお米です。もちもち食感でおいしいので、ネットショップからぜひお試しください。



コシヒカリ・モチヒカリの混入度合
 (乳白色がモチヒカリ)

